



## 2023年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月11日

上場会社名 株式会社フルヤ金属 上場取引所 東  
 コード番号 7826 URL <https://www.furuyametals.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古屋 堯民  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 榑田 裕之 TEL 03-5977-3377  
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年6月期第3四半期の連結業績（2022年7月1日～2023年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第3四半期	36,713	15.6	10,458	△4.3	10,389	△5.5	7,044	4.5
2022年6月期第3四半期	31,754	39.9	10,924	80.7	10,996	79.1	6,740	69.7

(注) 包括利益 2023年6月期第3四半期 7,035百万円 (4.1%) 2022年6月期第3四半期 6,757百万円 (70.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第3四半期	1,009.17	1,005.03
2022年6月期第3四半期	966.65	962.68

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第3四半期	80,834	41,988	51.7
2022年6月期	72,662	36,699	50.2

(参考) 自己資本 2023年6月期第3四半期 41,751百万円 2022年6月期 36,452百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	—	0.00	—	255.00	255.00
2023年6月期	—	0.00	—		
2023年6月期（予想）				255.00	255.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年6月期の連結業績予想（2022年7月1日～2023年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,500	2.6	13,740	5.2	14,500	9.0	9,500	3.9	1,361.01

(注) 直近に公表されている連結業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年6月期3Q	7,265,212株	2022年6月期	7,265,212株
② 期末自己株式数	2023年6月期3Q	283,438株	2022年6月期	287,426株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年6月期3Q	6,980,088株	2022年6月期3Q	6,973,194株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済につきましては、地政学リスクの高まりに伴う資源・エネルギー価格の高騰及び諸物価の上昇、欧米諸国を中心とした政策金利の引き上げや急激な為替変動、新型コロナウイルス感染症に伴う一部地域でのサプライチェーンへの影響が残る等、注視すべき状況が継続するとともに、金融引き締めによる世界的な需要収縮懸念及び金融安定性リスクの高まりが懸念される状況にあります。一方、当社が関連する情報通信市場、半導体市場、エレクトロニクス市場については、情報通信技術の拡充に伴うデータ社会への移行や脱炭素社会への取り組みを背景に、中長期的な成長が見込まれております。尚、当社が取り扱う主要貴金属価格につきましては、依然高い水準にあるもののなだらかに下落が続いており、当第3四半期連結累計期間における売上、利益に影響しております。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高36,713百万円（前年同四半期比15.6%増）、売上総利益12,943百万円（前年同四半期比1.4%減）、営業利益10,458百万円（前年同四半期比4.3%減）、経常利益10,389百万円（前年同四半期比5.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益7,044百万円（前年同四半期比4.5%増）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

#### ①セグメント別の業績

##### [電子]

海外の医療用シンチレーター（放射線に当たると、蛍光を発生する物質）に使用される単結晶育成装置向けイリジウムルツボの受注が好調に推移するとともに、単結晶育成装置向けイリジウムルツボのまとまった新規受注及びパワー半導体向け単結晶育成装置に供する機材の新規受注により、売上高6,107百万円（前年同四半期比125.4%増）、売上総利益2,357百万円（前年同四半期比163.9%増）となりました。

##### [薄膜]

データセンターへの新規投資減速及び在庫調整局面を受けて、データセンター向けに供されるHD向けターゲットの受注が減少し、貴金属原材料の販売利益も減少したことにより、売上高8,407百万円（前年同四半期比12.6%減）、売上総利益3,677百万円（前年同四半期比23.9%減）となりました。

##### [サーマル]

引き続き半導体需要は底堅く、半導体製造装置メーカーや海外半導体メーカーからの受注が好調に推移するとともに、高付加価値製品へのシフトを進めてきたことから、売上高4,598百万円（前年同四半期比25.0%増）、売上総利益1,563百万円（前年同四半期比38.5%増）となりました。

##### [ケミカル]

精製・回収（リサイクル）、化学プラント向け触媒、電極向け貴金属化合物及び有機EL向け化合物が堅調に推移しました。一方で、貴金属原材料の販売利益が減少し、売上高14,865百万円（前年同四半期比1.1%増）、売上総利益5,244百万円（前年同四半期比8.7%減）となりました。

##### [その他]

当社製品の受注に関係しない貴金属原材料の販売は増加した一方で、貴金属価格の高止まりにより原価が上昇したことから、売上高2,734百万円（前年同四半期比163.3%増）、売上総利益100百万円（前年同四半期比80.8%減）となりました。

#### ②海外売上

当第3四半期連結累計期間における海外売上高は19,757百万円（総売上高に占める割合は53.8%）となりました。地域別にはアジア向け売上高7,540百万円（海外売上高に占める割合は38.2%）、北米向け売上高6,339百万円（海外売上高に占める割合は32.1%）、欧州向け売上高5,877百万円（海外売上高に占める割合は29.7%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は80,834百万円(前連結会計年度末比8,172百万円の増加)、総負債は38,846百万円(前連結会計年度末比2,883百万円の増加)、純資産は41,988百万円(前連結会計年度末比5,289百万円の増加)となりました。

①流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産残高は60,468百万円となり、前連結会計年度末比7,190百万円増加いたしました。これはデリバティブ債権が929百万円、商品及び製品が456百万円減少し、原材料及び貯蔵品が8,548百万円増加したことが主な要因であります。

②固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産残高は20,365百万円となり、前連結会計年度末比982百万円増加いたしました。これは環境省「令和4年度地域資源循環を通じた脱炭素化に向けた革新的触媒技術の開発・実証事業」等に関連してリース資産が898百万円増加したことが主な要因であります。

③流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債残高は30,673百万円となり、前連結会計年度末比2,187百万円増加いたしました。これは支払手形及び買掛金1,397百万円、未払法人税等が1,321百万円減少し、短期借入金が5,000百万円増加したことが主な要因であります。

④固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債残高は8,172百万円となり、前連結会計年度末比695百万円増加いたしました。これは環境省「令和4年度地域資源循環を通じた脱炭素化に向けた革新的触媒技術の開発・実証事業」等に関連してリース債務が414百万円増加したことが主な要因であります。

⑤純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産残高は41,988百万円となり、前連結会計年度末比5,289百万円増加いたしました。これは利益剰余金が5,264百万円増加したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2022年8月8日付「2022年6月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で発表しております計画から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,859	2,766
売掛金	5,157	5,525
受取手形	160	169
商品及び製品	1,828	1,372
仕掛品	4,607	4,660
原材料及び貯蔵品	34,880	43,428
未収消費税等	1,670	1,769
デリバティブ債権	929	—
その他	182	777
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	53,278	60,468
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	3,845	4,058
機械装置及び運搬具 (純額)	10,081	9,387
土地	1,727	1,727
リース資産 (純額)	63	962
建設仮勘定	1,588	1,557
その他 (純額)	96	123
有形固定資産合計	17,402	17,817
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	289	888
その他	64	51
無形固定資産合計	354	939
投資その他の資産		
投資有価証券	18	18
繰延税金資産	1,409	1,326
その他	199	264
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	1,626	1,608
固定資産合計	19,383	20,365
資産合計	72,662	80,834

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,359	9,961
未払金	2,318	2,313
短期借入金	8,200	13,200
1年内返済予定の長期借入金	2,764	3,199
未払法人税等	2,463	1,142
賞与引当金	345	160
役員賞与引当金	138	—
設備関係未払金	199	133
デリバティブ債務	—	67
リース債務	22	110
その他	673	384
流動負債合計	28,485	30,673
固定負債		
長期借入金	6,224	6,462
退職給付に係る負債	779	822
資産除去債務	26	26
長期末払金	401	401
リース債務	40	454
その他	4	4
固定負債合計	7,477	8,172
負債合計	35,962	38,846
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,445	5,445
資本剰余金	7,056	7,070
利益剰余金	25,268	30,533
自己株式	△1,363	△1,344
株主資本合計	36,407	41,704
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	1
為替換算調整勘定	59	56
退職給付に係る調整累計額	△16	△11
その他の包括利益累計額合計	44	46
新株予約権	83	83
非支配株主持分	163	154
純資産合計	36,699	41,988
負債純資産合計	72,662	80,834

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
売上高	31,754	36,713
売上原価	18,628	23,769
売上総利益	13,126	12,943
販売費及び一般管理費	2,201	2,485
営業利益	10,924	10,458
営業外収益		
受取家賃	10	9
為替差益	—	1,204
デリバティブ評価益	421	—
その他	11	5
営業外収益合計	443	1,220
営業外費用		
支払利息	68	284
為替差損	298	—
デリバティブ評価損	—	997
その他	4	6
営業外費用合計	371	1,289
経常利益	10,996	10,389
税金等調整前四半期純利益	10,996	10,389
法人税、住民税及び事業税	4,239	3,274
法人税等調整額	27	80
法人税等合計	4,267	3,355
四半期純利益	6,729	7,034
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11	△9
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,740	7,044



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	6,729	7,034
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△0
為替換算調整勘定	26	△3
退職給付に係る調整額	2	5
その他の包括利益合計	28	1
四半期包括利益	6,757	7,035
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,768	7,045
非支配株主に係る四半期包括利益	△11	△9

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(棚卸資産の固定資産振替)

当社グループは、保有する貴金属資産の利用実態を見直し、保有目的の変更により、棚卸資産と有形固定資産の間で振替えを実施しております。

当第3四半期連結累計期間において、保有目的の変更により、有形固定資産の一部を棚卸資産に、また棚卸資産の一部を有形固定資産に振替えております。これにより「商品及び製品」が18百万円減少し、「原材料及び貯蔵品」が513百万円増加し、「機械装置及び運搬具」が545百万円減少しております。また、「仕掛品」が219百万円増加し、「建設仮勘定」が168百万円減少しております。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
	増減額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減額 (百万円)
商品及び製品	△492	△478	△18
原材料及び貯蔵品	△4,565	△4,090	513
仕掛品	8	115	219
機械装置及び運搬具	5,058	4,617	△545
建設仮勘定	△8	△164	△168

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計 (注2)
	電子	薄膜	サーマル	ケミカル	計		
売上高							
日本	2,115	1,797	2,287	7,127	13,328	293	13,622
アジア (日本以外)	46	6,506	1,167	102	7,822	656	8,479
欧州	3	361	86	5,853	6,305	88	6,393
北米	543	955	137	1,622	3,259	—	3,259
顧客との契約から生じる収益	2,709	9,621	3,678	14,706	30,715	1,038	31,754
外部顧客への売上高	2,709	9,621	3,678	14,706	30,715	1,038	31,754
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,709	9,621	3,678	14,706	30,715	1,038	31,754
セグメント利益	893	4,831	1,129	5,745	12,600	525	13,126

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仕入製品や当社製品の受注に関係しない貴金属原材料の販売等であります。

(注2)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

## II 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計 (注2)
	電子	薄膜	サーマル	ケミカル	計		
売上高							
日本	2,799	2,229	3,104	7,674	15,808	1,146	16,955
アジア (日本以外)	128	4,269	1,319	386	6,104	1,435	7,540
欧州	—	431	33	5,260	5,725	151	5,877
北米	3,179	1,476	140	1,543	6,339	—	6,339
顧客との契約から生じる収益	6,107	8,407	4,598	14,865	33,978	2,734	36,713
外部顧客への売上高	6,107	8,407	4,598	14,865	33,978	2,734	36,713
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	6,107	8,407	4,598	14,865	33,978	2,734	36,713
セグメント利益	2,357	3,677	1,563	5,244	12,842	100	12,943

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仕入製品や当社製品の受注に関係しない貴金属原材料の販売等であります。

(注2)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。